

農業委員会だより



むらかみ

No. 7

平成26年11月



上海府小学校の稲刈り風景

就任の挨拶



村上市農業委員会

会長 石山 章

今年には全国各地で集中豪雨、又、御嶽山の噴火等自然災害が多く発生いたしました。

今年の稲作は一部の地域では台風11号による白穂被害による減収、品質低下に加え、JA全農の仮渡金が大幅に低下するなど、稲作経営を巡る情勢は厳しいものがあります。

農業委員会組織の見直しで、農業委員の選挙制度を廃止し選任制への移行、農地中間管理事業や経営所得安定対策の見直しなど四つの改革やTPP交渉、優良農地の確保、担い手の確保育成など課題が山積しております。

このような農業情勢の中、村上市農業委員会会長に再任いただき重責を担う思いを新たにするとともに、女性農業委員が四名になり心強く、農業委員共々、職務に一生懸命取り組み組んでまいりますので今後とも皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

農業委員の紹介

8月1日の改選により村上市農業委員会の新農業委員が決定しました。これから3年間地域農業者の代表として力を合わせて活動してまいります。農地の貸し借り、売買などの他に農業に関することは何でもお気軽にご相談ください。

例



氏名
出身(選出区分)
役職・所属

朝日地区



齊藤 潔
岩沢(選挙)
農地調整



佐藤 健吉
関口(選挙)
農政振興副部長



本間サヨ子
布部(議会推薦)
農政振興



本保 一男
大場沢(選挙)
農地調整



相馬 功
早稲田(選挙)
農地調整部長



志田 優
鶯渡路(選挙)
農政振興



本間 裕一
中新保(選挙)
農地調整



船山 寛
小川(選挙)
農政振興



本間 進二
布部(選挙)
農政振興



太田 一美
檜原(選挙)
農政振興



鈴木いせ子
中原(議会推薦)
農地調整



中山 和衛
大須戸(選挙)
広報副委員長・農地調整

神林地区



遠山 久夫
宿田(選挙)
農地調整



齋藤 裕助
河内(選挙)
農地調整



板垣 栄一
桃川(議会推薦)
農政振興



竹内 英治
新飯田(選挙)
農政振興



加藤 芳明
下助渕(土改推薦)
農地調整



増田 嘉美
牧目(選挙)
農政振興



遠山 利一
牛屋(選挙)
職務代理・農政振興



齋藤 茂芳
山屋(選挙)
広報委員・農地調整



木村 壽一
七湊(JA推薦)
農地調整



田中 安弘
松沢(選挙)
農地調整

山北地区



加藤 孝平
大毎(選挙)
農地調整



斎藤 泰
越沢(選挙)
広報委員長・農政振興



本間 文春
堀ノ内(共済推薦)
農政振興



藤原 義正
府屋(選挙)
農政振興



菅原 隆雄
中継(選挙)
農地調整

村上地区



東海林 節子
松山(議会推薦)
農地調整



渡邊 修平
松山(選挙)
広報委員・農地調整



稲葉 浩之
山辺里(選挙)
農政振興



工藤 壽一
八日市(選挙)
農政振興部会長



池田 千秋
日下(選挙)
農地調整副部会長



鍋倉 静雄
大関(選挙)
農政振興

荒川地区



阿部 正一
大津(選挙)
広報委員・農政振興



石山 章
切田(選挙)
会長・農地調整



高橋 豊明
中野(JA推薦)
農政振興



齋藤 文夫
佐々木(選挙)
農地調整



遠山 かつえ
金屋(選挙)
農政振興



農業委員担当地区分担表

※ ◎は地区代表

地区	氏名	担当地区	地区	氏名	担当地区
村上	◎工藤 壽一	八日市 岩船三日市 岩船 村上 本町	朝	◎佐藤 健吉	高根 北大平 関口 黒田
	東海林節子	松山 三面 浜新田 瀬波 下渡 羽下ヶ淵 大平		本保 一男	大場沢 下新保
	渡邊 修平	上海府地区		船山 寛	古渡路 あけぼの 小川 十川 熊登 笹平 釜杭 瑞雲 小揚
	稲葉 浩之	山辺里 西興屋 仲間町 四日市 天神岡		本間 進二	岩崩 荃太 千縄 猿田
	池田 千秋	日下 小谷 下山田 上山田 坪根 上相川 下相川		本間 裕一	新屋 中新保 堀野 上中島 石住
	鍋倉 静雄	大関 高平 鑄物師 袋 菅沼 門前 赤沢 大栗田		本間サヨ子	布部
荒川	◎石山 章	荒川地区全域	日	鈴木いせ子	中原
	阿部 正一			齊藤 潔	朝日中野 薦川 岩沢
	高橋 豊明			志田 優	寺尾 宮ノ下 下中島 鶯渡路 上野 川端
	齋藤 文夫			太田 一美	猿沢 檜原 板屋越
	遠山かつえ			相馬 功	早稲田 塩野町 松岡
神林	◎遠山 利一	牛屋 福田 塩谷 川部 小岩内	山北	中山 和衛	荒沢 大須戸 蒲萄 原小須戸 本小須戸
	田中 安弘	松沢 岩野沢 山田		◎齋藤 泰	下海府地区
	板垣 栄一	桃川 飯岡 北新保 長松		藤原 義正	大川谷地区
	齋藤 裕助	河内 南大平 指合 殿岡		菅原 隆雄	中俣地区
	木村 壽一	七湊 志田平 小出 有明		加藤 孝平	黒川俣地区
	齋藤 茂芳	上助測 山屋 里本庄		本間 文春	八幡地区
	加藤 芳明	下助測 大塚 今宿	農業委員への連絡は本庁農業委員会事務局、 または各支所産業建設課へお願いします。		
	遠山 久夫	宿田 平林 葛籠山 湯ノ沢	<h2>老後の備えに農業者年金</h2> <h3>農業者年金の特徴・メリット</h3> <ul style="list-style-type: none"> • 農業者の方なら広く加入できる • 積立方式(確定拠出型)で少子高齢時代に強い • 保険料の額は自由(月額2万円～6万7千円)に決められる • 終身年金で、80歳前になくなられた場合でも80歳までの保証付き • 税制上の優遇措置がある • 一定の要件を満たせば保険料の国庫補助が受けられる 詳しくは最寄のJA・農業委員会へお問い合わせください。		
	増田 嘉美	南田中 牧目 九日市 松喜和			
	竹内 英治	潟端 高御堂 小口川 新飯田 岩船駅前			

全国農業新聞

農業者の視点でお届けします

毎週金曜日 月4回
発行 1ヶ月600円(税・送料込)

今なら1ヶ月間お試し購読も可能

～ お申込は農業委員会事務局まで ～

農業委員会の役割



1
新たな担い手の育成と確保、認定農業者等への農地の利用集積、経営改善の支援

2
農業委員は地域の「世話役」、税金・農地の売買・賃借・後継者などの相談相手

3
農業者の声を積み上げた意見の公表、行政への建議、諮問答申

4
優良農地の確保と有効利用、遊休農地の解消、農地情報等の一元管理

5
農業者年金の普及推進と定着

6
農業・農業者に関する情報提供（全国農業新聞、農業委員会だよりなど）



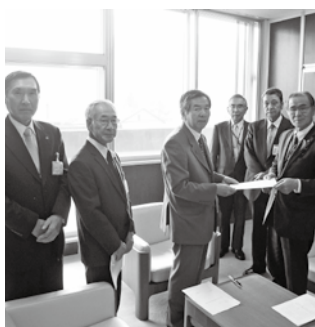
農業委員会の活動

農業委員会活動報告	
平成25年9月～平成26年8月	
9月	10日・12日 作況調査 農業経営改善計画認定審査会
10月	建議・要請活動
11月	11日 岩船地区農政・情報会議 県農業委員大会
12月	1日 農業者年金加入推進会議 7・12・15日 農地パトロール 26日 全国農業委員会会長代表者集会
1月	5日 農政懇談会 15・20日 選挙人名簿審査会 24日 人・農地プラン第2回検討会
2月	7日 市町村農業委員会幹部研修会 12日 新規農業参入企業面談会
3月	26日 市農業振興地域整備計画審議会 27日 JA岩船米生産者集会
4月	9日 全国情報会議
5月	27・28日 全国農業委員会会長大会
6月	19日 「JA岩船米」 求評懇談会
7月	15日～18・22日 農地パトロール
8月	1日 第一回総会 4日 新規農業委員研修会 8日 地域別農業委員研修会
※年3回	広報委員会
※年4回	農政振興部会
※年3回	農地調整部会
※毎月月末	定例総会

村上市への建議

10月10日、市長及び市議会議長に以下の内容の建議を行いました。

- ① 国・県に対する事項
 - ・ 農業委員会制度・組織改革
 - ・ TPP交渉
 - ・ 米政策と経営所得安定対策
 - ・ 燃油等の資材費の高騰
- ② 村上市に対する事項
 - ・ 地産地消の取り組み
 - ・ 野生鳥獣害対策
 - ・ 担い手対策



耕作放棄地に係る非農地通知書の発行と意向調査について

本年度、農地への復元が可能な農地については、非農地通知書を発行致します。また、復元が可能な農地については、今後の利用方法についての意向調査を実施しますのでご協力願います。

農地パトロール

各地区の農地をパトロールし、遊休農地の実態把握、違反転用の防止に取り組みます。



作況調査

市内各地のほ場にて水稻の作況調査を行います。



持ち回し手の紹介



猿沢 菅井 慎也 (26)

今回紹介する菅井さんは、1年間長野で研修を積んだ後就農を開始、現在は夫婦で菅井農園を営み、ブドウ二十数種類、桃、野菜などを生産・販売しています。菅井農園が賑わうのは8月下旬から10月中旬。旬のブドウを求めて多くの人が訪れます。多

永年勤続の表彰

農業委員10年勤続により委員5名が表彰されました。



上段左から 斎藤泰委員、増田嘉美委員
下段左から 相馬功委員、遠山かつえ委員、本間進二委員

いときは1日に100組、土日は人手が足りず、アルバイトを雇って対応しています。「この時期は休む暇がないですね。でも直接足を運んで買ってくれるのはやっぱりうれしいです。何度も来てくれてくれる方もいますし。」と菅井さん。

将来については、「まずはブドウだけで経営できるようにするまで規模拡大。オープン時期もお盆のころまで早めたいです。リングがモノになったらアップルパイやジェラートの販売にも挑戦したいですね。」と語ってくれました。



あとがき

新村上市誕生後3回目の農業委員の改選を終え、新委員12名を含めて新たな体制で8月1日より村上市農業委員会がスタートいたしました。

農業情勢はかつてない厳しい環境下に置かれております。そんな中、農業関係の情報の一翼を担って広報7号の発行の運びとなりました。今号は委員の紹介が主になっております。ご一読いただければ幸いです。

広報委員長	斎藤 泰
広報副委員長	中山 和衛
広報委員	渡邊 修平
広報委員	齋藤 茂芳
広報委員	阿部 正一

- 発行
新潟県村上市三之町1番1号
村上市農業委員会
広報委員会
- TEL 0254-53-2111
- FAX 0254-53-3840
- ホームページアドレス
<http://www.city.murakami.lg.jp>
- メールアドレス
noi@city.murakami.lg.jp